

平成18年11月10日

各位

株式会社レックス・ホールディングス  
代表取締役社長 西山 知義  
(JASDAQ・コード 2688)  
お問合せ：取締役経営戦略担当 福井克明  
TEL 03-5544-5218

平成18年12月期通期（連結）業績予想の修正に関するお知らせ

平成18年12月期（平成18年1月1日～平成18年12月31日）の業績予想について、平成18年8月21日に修正いたしました連結業績予想を下記の通り修正いたしますので、お知らせします。

記

1. 連結業績予想（平成18年1月1日～平成18年12月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	170,000	6,400	0
今回修正（B）	168,000	4,400	△800
増減額（B-A）	△2,000	△2,000	△800
増減率	△1.2%	△31.3%	—
（ご参考）前年通期	148,373	6,370	3,077

2. 修正理由

本日付で別途発表いたしました「公開買付けの賛同に関するお知らせ」にも記載のとおり、株式会社 AP8（以下「公開買付者」といいます。）は、いわゆるマネジメント・バイアウトの一環として、当社の取締役会の賛同のもとで、友好的に当社の株式を取得してその支配権を取得するために、証券取引法に基づき公開買付けを実施することとなっております（以下、「本公開買付け」といいます。）。

当社は、本日取締役会において、本公開買付けの実施に伴い、抜本的な構造改革に注力するため、株式会社レイズインターナショナルにおいて、今期中に実施する予定でありました直営店舗の売却の一時中断を決議いたしました。当社の事業戦略の見直しは緊急の課題であるとの判断に基づき、外食事業におけるFC加盟店への直営店舗の売却を一先ず中断し、中長期的観点から見直すこととしたものであり、公開買付者の意向にも沿うものでありますが、当社といたしましては、本公開買付けの成否にかかわらず、直営店舗の売

却を一時中断いたします。

これにより、前回業績予想時には、約 100 店舗の売却を見込んでおりましたが、約 40 店舗程度の売却に留まる見込みであります。

その結果、連結業績予想は、本公開買付けの成否に関わらず、平成 18 年 8 月 21 日に発表いたしました当社「特別損失の発生並びに平成 18 年 12 月期中間（連結・個別）及び通期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の平成 18 年 12 月期通期の業績予想に対し、売上高及び予想経常利益が約 20 億円減少する見込みとなりました。

なお、これによる単体業績への影響はございません。

以上